



2007年春の交通安全運動期間内 JATMA「タイヤ点検結果」の報告

(社) 日本自動車タイヤ協会

(社) 日本自動車タイヤ協会 (会長 南 雲 忠 信) は、都道府県警察・運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社 (旧 JH)、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2007年春の交通安全運動期間内(5月11日～20日までの10日間)に全国で7回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表致します。

【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路 (含、自動車専用道路) 295台、一般道路85台の合計380台で、これらの車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び2005年対比は、別表1～3に示しました。

1. タイヤの整備不良は17.6%

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両380台のうち、タイヤに整備不良があった車両は67台、不良率17.6%となっており、2005年春の点検結果に比べ6.5ポイントの増加となっています。

なお、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は21.0%で2.8ポイントの増加、一般道路では5.9%で5.1ポイントの増加という結果となっています。

表-1 タイヤ点検の概要

項目	年	2007年			参考(2005年)		
		高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計
点検回数(回)		6	1	7	4	1	5
点検車両A(台)		295	85	380	181	126	307
タイヤ整備不良車両B(台)		62	5	67	33	1	34
不良率B/A(%)		21.0	5.9	17.6	18.2	0.8	11.1
対前々年増減		2.8	5.1	6.5	-	-	-

2. 不良項目別ワースト1位は「空気圧不適正」

タイヤの整備状況を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不適正」で6.1%、次いで「タイヤ溝不足」4.5%「偏摩耗」2.4%の順となっております。

不良率を2005年春の結果と比較すると、「空気圧不適正」が3.6ポイントの増加、「タイヤ溝不足」も2.0ポイントの増加となっており、「偏摩耗」の1.2ポイント減少以外すべての項目で増加しています。

また、道路別でみた不良率を2005年春の結果と比較すると、高速道路では「偏摩耗」の0.4ポイント減少以外すべての項目で増加しています。一方、一般道路では「空気圧不適正」の3.2ポイント減少をはじめ全ての項目で減少となっており、高速道路とは逆の結果となっています。

表-2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

項目	年 区分	2007年					対2005年増減			
		高速道路		一般道路		合計		高速道路	一般道路	合計
		件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足		15	5.1	2	2.4	17	4.5	3.2	-0.8	2.0
偏摩耗		9	3.1	0	0.0	9	2.4	-0.4	-3.7	-1.2
外傷		5	1.7	0	0.0	5	1.3	0.9	-0.5	0.7
釘・異物踏み		8	2.7	0	0.0	8	2.1	2.7	-1.8	1.3
空気圧不適正		23	7.8	0	0.0	23	6.1	5.9	-3.2	3.6
その他		15	5.1	3	3.5	18	4.7	3.9	-0.6	1.4
計		75	-	5	-	80	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

3. 車両グループ別ワースト1位は

タイヤの整備状況を車両グループ別にみると表-3の通り、不良率ワースト1位は「貨物車」23.1% (05年結果に比べ7.9ポイントの増加)、次いで「乗用車」の16.2% (同、6.8ポイント増加)と「貨物車」「乗用車」何れの車種も増加となっており、全体でも05年春の結果に比べ6.5ポイント増加しています。グループ別の整備状況では、「乗用車グループ」では、普通乗合(2)以外全ての車種で増加となっています。また、「貨物車グループ」でも、小型貨物(4)の24.1%をはじめ全ての車種で二桁の増加となっています。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対2005年増減
乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0.0
	普通乗用(3)	100	17	17.0	4.7
	小型乗用(5.7)	171	25	14.6	6.3
	軽(8.50)	31	7	22.6	16.1
	小計	302	49	16.2	6.8
貨物車	普通貨物(1)	10	2	20.0	0.0
	小型貨物(4)	58	14	24.1	17.0
	軽(6.40)	10	2	20.0	3.3
	小計	78	18	23.1	7.9
特種(8)		0	0	0	0
合計		380	67	17.6	6.5

注) ()内数字は、車種ナンバーを示す。

4. 車両グループ別・項目別ワースト1位は乗用車・貨物車共「空気圧不適正」

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車・貨物車共に「空気圧不適正」となっており、不良率も「乗用車」5.3%「貨物車」9.0%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	普通乗用(3)	4	4.0	2	2.0	1	1.0	2	2.0	5	5.0	6	6.0	20
	小型乗用(5.7)	6	3.5	6	3.5	2	1.2	2	1.2	9	5.3	6	3.5	31
	軽(8.50)	2	6.5	1	3.2	1	3.2	1	3.2	2	6.5	2	6.5	9
	小計	12	4.0	9	3.0	4	1.3	5	1.7	16	5.3	14	4.6	60
貨物車	普通貨物(1)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	2	20.0	3
	小型貨物(4)	4	6.9	0	0.0	1	1.7	2	3.4	6	10.3	1	1.7	14
	軽(6.40)	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	1	10.0	3
	小計	5	6.4	0	0.0	1	1.3	3	3.8	7	9.0	4	5.1	20
特種(8)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		17	4.5	9	2.4	5	1.3	8	2.1	23	6.1	18	4.7	80

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

【まとめ】

今回の結果をみると、タイヤ整備不良率の1位は例年同様「空気圧不適正」となっており、その不良率も2005年春の結果に比べ3.6ポイントの増加となっています。また、「空気圧不適正」以外の項目でも「偏摩耗」を除くすべての項目で増加傾向を示しています。

これらのことから、当会では今後も引き続き年間を通してのタイヤ点検実施に加えタイヤ使用管理リーフレット配布等の安全啓発活動を展開していくこととしています。

本件に関するお問い合わせ先
 技術環境部 検査事故防担当：大 山、大 高
 電話 03-3435-9092 までお願い致します。

以上

1. 2007年 春の全国交通安全運動路上タイヤ点検結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

点検項目		年別		2005年(春)						2007年(春)																						
		道路別		高速道路		一般道路		計		高速道路		一般道路		計																		
										対前年増減		対前年増減		対前年増減																		
点検回数(回)		4		1		5		6		2		1		0		7		2														
点検車両A(台)		181		126		307		295		114		85		-41		380		73														
タイヤ整備不良車両B(台)		33		1		34		62		29		5		4		67		33														
不良率B/A(%)		18.2		0.8		11.1		21.0		2.8		5.9		5.1		17.6		6.5														
件数・不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率												
										%		増減		%		増減		%		増減												
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足		3		1.9		0		3.2		4		2.5		15		5.1		3.2		2		2.4		-0.8		17		4.5		2.0	
	偏摩耗		13		3.5		0		3.7		13		3.6		9		3.1		-0.4		0		0.0		-3.7		9		2.4		-1.2	
	外傷(コードに達するもの)		4		0.8		0		0.5		4		0.6		5		1.7		0.9		0		0.0		-0.5		5		1.3		0.7	
	釘・異物踏み		2		0.0		0		1.8		2		0.8		8		2.7		2.7		0		0.0		-1.8		8		2.1		1.3	
	空気圧不適正		10		1.9		0		3.2		10		2.5		23		7.8		5.9		0		0.0		-3.2		23		6.1		3.6	
	その他		4		1.2		0		4.1		4		2.5		15		5.1		3.9		3		3.5		-0.6		15		3.9		1.4	
	計		36		-		0		-		37		-		75		-		-		5		-		-		77		-		-	

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 今回の結果で空気圧過多は無かった為、空気圧不適正=空気圧不足となる。

2. 2007年 春の全国交通安全運動路上タイヤ点検・車種別項目別結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳										計		
	車種No.	タイヤ溝不足				偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他				
		件 数				不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数		不良率	
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	86	16	18.6	3	3.5	2	2.3	1	1.2	2	2.3	5	5.8	6	7.0	19
		小型乗用(5.7)	126	24	19.0	6	4.8	6	4.8	2	1.6	2	1.6	9	7.1	5	4.0	30
		軽(8.50)	16	6	37.5	2	12.5	1	6.3	1	6.3	1	6.3	2	12.5	1	6.3	8
		計	228	46	20.2	11	4.8	9	3.9	4	1.8	5	2.2	16	7.0	12	5.3	57
	貨物車	普通貨物(1)	10	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	2	20.0	3
		小型貨物(4)	51	12	23.5	3	5.9	0	0.0	1	2.0	2	3.9	6	11.8	0	0.0	12
		軽(6.40)	6	2	33.3	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	1	16.7	3
		計	67	16	23.9	4	6.0	0	0.0	1	1.5	3	4.5	7	10.4	3	4.5	18
		6回 特種(8)	0	0	#DIV/0!	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0
6回 合計		295	62	21.0	15	5.1	9	3.1	5	1.7	8	2.7	23	7.8	15	5.1	75	
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	14	1	7.1	1	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
		小型乗用(5.7)	45	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	1
		軽(8.50)	15	1	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.7	1
		計	74	3	4.1	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.7	3
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	#DIV/0!	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0
		小型貨物(4)	7	2	28.6	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	14.3	2
		軽(6.40)	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		計	11	2	18.2	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1	2
		1回 特種(8)	0	0	#DIV/0!	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0
1回 合計		85	5	5.9	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.5	5	
合 計	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	100	17	17.0	4	4.0	2	2.0	1	1.0	2	2.0	5	5.0	6	6.0	20
		小型乗用(5.7)	171	25	14.6	6	3.5	6	3.5	2	1.2	2	1.2	9	5.3	6	3.5	31
		軽(8.50)	31	7	22.6	2	6.5	1	3.2	1	3.2	1	3.2	2	6.5	2	6.5	9
		計	302	49	16.2	12	4.0	9	3.0	4	1.3	5	1.7	16	5.3	14	4.6	60
	貨物車	普通貨物(1)	10	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	2	20.0	3
		小型貨物(4)	58	14	24.1	4	6.9	0	0.0	1	1.7	2	3.4	6	10.3	1	1.7	14
		軽(6.40)	10	2	20.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	1	10.0	3
		計	78	18	23.1	5	6.4	0	0.0	1	1.3	3	3.8	7	9.0	4	5.1	20
		7回 特種(8)	0	0	#DIV/0!	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0	#####	0
7回 合計		380	67	17.6	17	4.5	9	2.4	5	1.3	8	2.1	23	6.1	18	4.7	80	

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
 2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100
 3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。
 4. 今回の結果で空気圧過多は無かった為、空気圧不適正=空気圧不足となる。

3. 2005年、2007年 春の全国交通安全運動路上タイヤ点検不良項目別結果比較

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		タイヤ整備不良の項目内訳																				
	車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良	タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不適正			その他					
			05年	07年	増減	05年	07年	増減	05年	07年	増減	05年	07年	増減	05年	07年	増減	05年	07年	増減			
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	18.4	18.6	0.2	0.0	3.5	3.5	6.1	2.3	-3.8	2.0	1.2	-0.8	0.0	2.3	2.3	6.1	5.8	-0.3	4.1	7.0	2.9
		小型乗用(5.7)	17.0	19.0	2.0	1.9	4.8	2.9	5.7	4.8	-0.9	0.0	1.6	1.6	0.0	1.6	1.6	7.5	7.1	-0.4	3.8	4.0	0.2
		軽(8.50)	18.2	37.5	19.3	0.0	12.5	12.5	9.1	6.3	-2.8	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3	9.1	12.5	3.4	0.0	6.3	6.3
		計	17.7	20.2	2.5	0.9	4.8	3.9	6.2	3.9	-2.3	0.9	1.8	0.9	0.0	2.2	2.2	7.1	7.0	-0.1	3.5	5.3	1.8
	貨物車	普通貨物(1)	22.0	20.0	-2.0	4.9	0.0	-4.9	9.8	0.0	-9.8	7.3	0.0	-7.3	2.4	10.0	7.6	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
		小型貨物(4)	15.4	23.5	8.1	0.0	5.9	5.9	7.7	0.0	-7.7	0.0	2.0	2.0	7.7	3.9	-3.8	7.7	11.8	4.1	0.0	0.0	0.0
		軽(6.40)	0.0	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7
		計	20.0	23.9	3.9	3.6	6.0	2.4	9.1	0.0	-9.1	5.5	1.5	-4.0	3.6	4.5	0.9	1.8	10.4	8.6	0.0	4.5	4.5
	特種(8)	15.4	0.0	-15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	
合計	18.2	21.0	2.8	1.7	5.1	3.4	7.2	3.1	-4.1	2.2	1.7	-0.5	1.1	2.7	1.6	5.5	7.8	2.3	2.2	5.1	2.9		
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小型乗用(5.7)	0.0	2.2	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2.2
		軽(8.50)	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7
		計	0.0	4.1	4.1	0.0	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	2.7
	貨物車	普通貨物(1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小型貨物(4)	0.0	28.6	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3
		軽(6.40)	20.0	0.0	-20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		計	4.2	18.2	14.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
	特種(8)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	0.8	5.9	5.1	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	3.5	
合計	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	12.3	17.0	4.7	0.0	4.0	4.0	4.1	2.0	-2.1	1.4	1.0	-0.4	0.0	2.0	2.0	4.1	5.0	0.9	2.7	6.0	3.3
		小型乗用(5.7)	8.3	14.6	6.3	0.9	3.5	2.6	2.8	3.5	0.7	0.0	1.2	1.2	0.0	1.2	1.2	3.7	5.3	1.6	1.8	3.5	1.7
		軽(8.50)	6.5	22.6	16.1	0.0	6.5	6.5	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	3.2	0.0	3.2	3.2	3.2	6.5	3.3	0.0	6.5	6.5
		計	9.4	16.2	6.8	0.5	4.0	3.5	3.3	3.0	-0.3	0.5	1.3	0.8	0.0	1.7	1.7	3.8	5.3	1.5	1.9	4.6	2.7
	貨物車	普通貨物(1)	20.0	20.0	0.0	4.4	0.0	-4.4	8.9	0.0	-8.9	6.7	0.0	-6.7	2.2	10.0	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
		小型貨物(4)	7.1	24.1	17.0	0.0	6.9	6.9	3.6	0.0	-3.6	0.0	1.7	1.7	3.6	3.4	-0.2	3.6	10.3	6.7	0.0	1.7	1.7
		軽(6.40)	16.7	20.0	3.3	16.7	10.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0
		計	15.2	23.1	7.9	3.8	6.4	2.6	6.3	0.0	-6.3	3.8	1.3	-2.5	2.5	3.8	1.3	1.3	9.0	7.7	0.0	5.1	5.1
	特種(8)	13.3	0.0	-13.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	
合計	11.1	17.6	6.5	1.3	4.5	3.2	4.2	2.4	-1.8	1.3	1.3	0.0	0.7	2.1	1.4	3.3	6.1	2.8	1.3	4.7	3.4		

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。